

FINANCIAL TECHNOLOGY

自由な発想で新たなクロスボーダー決済を創出する

20
23



会社概要
Company



Queen Bee Capital Co., Ltd.

CONTENTS

- 01 Queen Bee Capitalについて
- 02 PayForexの紹介
- 03 PayForex Incomingの紹介
- 04 PayeeLinkの紹介
- 05 PayForex Cashの紹介

PART

01

Queen Bee Capitalについて

QBCは、グローバルな金融知識と高度な技術力で、
利便性と安全性を両立させたサービスを提供します。





ミッションとビジョン Mission and Vision

Queen Bee Capitalについて

PART

01

4



ミッション

安心、便利、低価格な金融サービスを通じて、世界中の人々とお金のつながりを快適にすること



ビジョン

金融とITのプロフェッショナル集団として、自由な発想で新たな金融サービスを創出し、持続的に成長するグローバルカンパニーを目指す



基本方針 Basic Policy

「ミッション」を実現するための会社としての考え方・姿勢

5



顧客（ユーザー・取引先）

顧客に信頼される質の高いサービスを提供する



サービス

顧客視点で、安心、便利、低価格な金融サービスを常に追求する



社員

すべての社員が能力を発揮しプロフェッショナルとしての自覚を持つ



企業

国内外の法令を遵守し誠実かつ公正な企業活動をする



地域社会

世界中の人々の適正な資金移動を支援する

PART
01

Queen Bee
Capitalにつ
いて



QUEEN BEE CAPITAL



行動指針 Behavioral Guidelines

「基本方針」を実践するためにすべての従業員に求められる行動

6

- 金融知識を深め、分かりやすい言葉で丁寧な顧客対応をする。
- 個人情報保護に十分に配慮し、迅速で適切な処理に努める。
- 情報は資産であると認識し、最適かつ安全な技術でサービスを開発する。
- 市場の変化に対応できるよう必要な知識・スキルを習得する。
- 反社会勢力とは一切関わらず、コンプライアンスを徹底する。
- 多様性を尊重し、多言語コミュニケーションを推進する。

PART

01

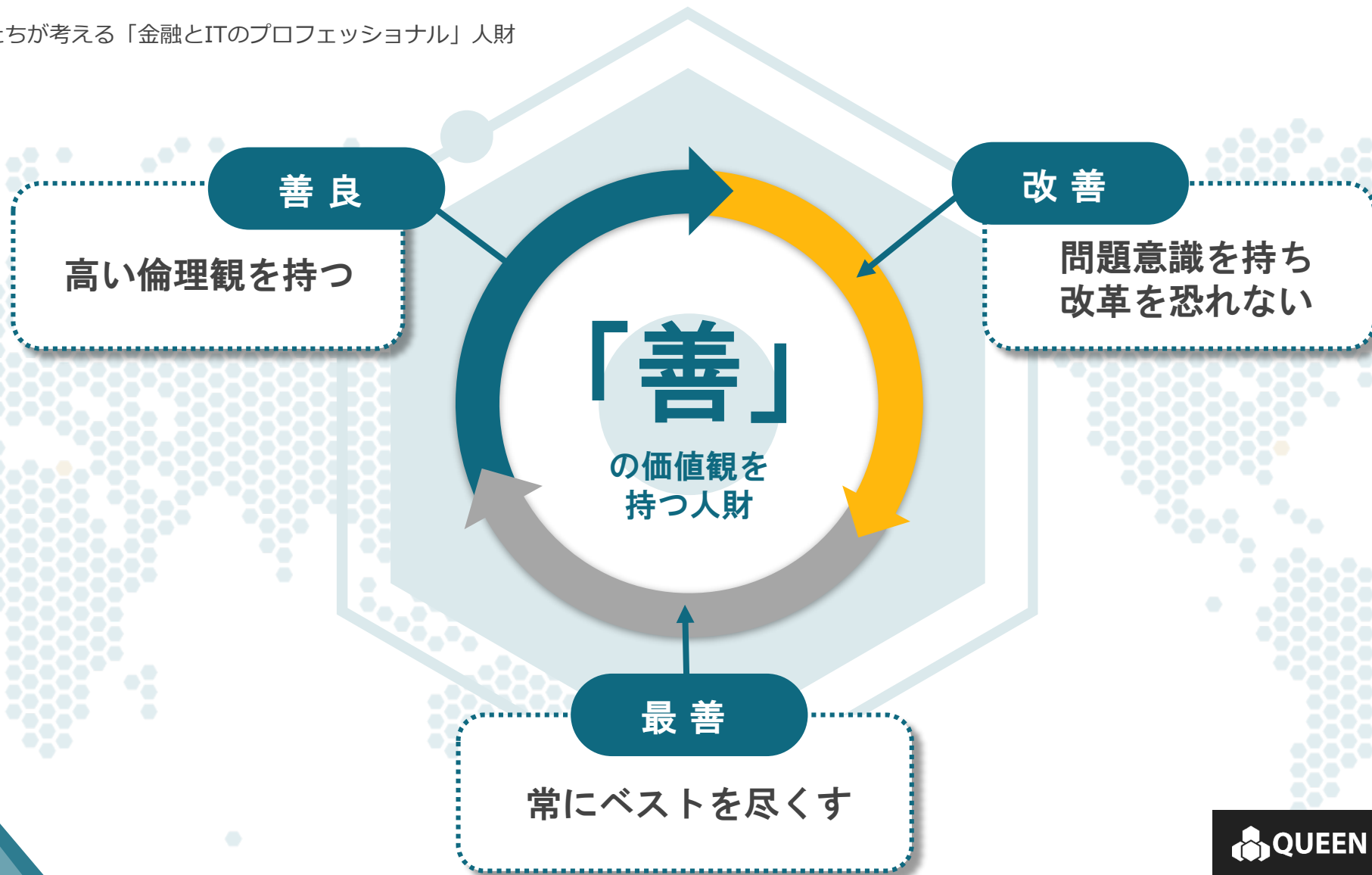
Queen Bee
Capitalにつ
いて



人財理念 Human Resource Philosophy

私たちが考える「金融とITのプロフェッショナル」人財

7



PART
01

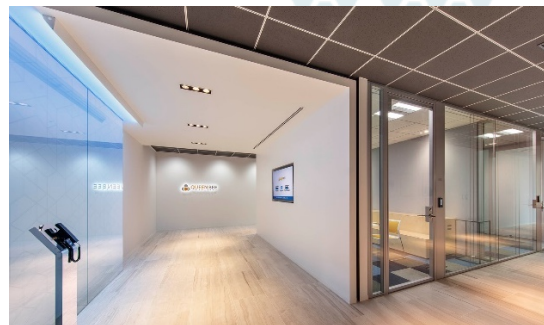
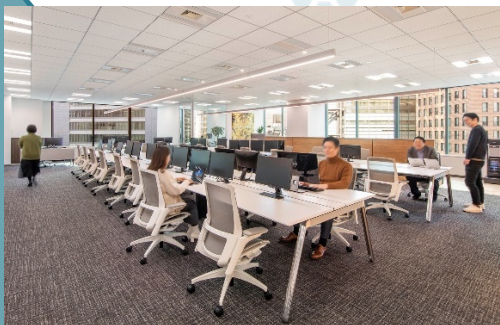
Queen Bee
Capitalにつ
いて

会社概要 Company Profile

Queen Bee Capitalについて

PART
01

8



自由な発想で新たなクロスボーダー決済を創出する

 所在地

東京都港区東新橋一丁目9-1
東京汐留ビルディング7階

 登録

関東財務局長第00010号（2011年3月1日登録）

 加入団体

日本資金決済業協会第00431号
日本代理収納サービス協会
Fintech協会

 資本金

JPY 576,905,000（資本準備金含）

 設立

2007年9月

 QUEEN BEE CAPITAL

代表紹介 CEO Profile

Queen Bee Capitalについて

9



代表取締役社長

黄 申波 Shenbo Huang (シェンボ ファン)

略歴

1973年、中国上海出身。49歳。1993年来日。日本の大学を経て、2002年、創業メンバーとしてエフエックス・オンライン・ジャパン株式会社（現在のIG証券株式会社）を事業立ち上げ。2008年、M&Aにより差金決済取引（CFD）の世界最大手企業である英国IGグループ傘下企業となり、2007年、現在の Queen Bee Capital 株式会社を創業、2009年、同社代表取締役社長に就任。

金融分野に関わる背景と経緯

学生時代より、金融ビジネスに興味を持ち、その後投資活動をスタート。

一利用者として、銀行を窓口とした送金元の銀行から中継銀行を経て受取銀行へ着金する「時間と費用のかかる」海外送金スタイルに疑問を持ち、新たなスタイルによる送金サービス事業を着想する。

QBC設立後、上記課題点を解決すべく、システムの内製化や、2023年現在、世界 60の金融機関との直接契約などから独自の送金システムを構築。「手数料の安さ」「着金スピード」「安全性」等において、トップクラスのサービスを実現する。

今後は、SaaS型パッケージ提供による、法人へのサービス提供拡大を予定する他、第一種金融取引業取得を目標に、大型の貿易決済サービス取り扱いを目指し、クロスボーダー決済における日本No.1企業を狙う。

10

会社設立



2007

2011

2013

2015

2018

2019

2020

2021

2022

- 関東財務局 第00010号 登録完了
- 資金決済業協会 加入
- 海外送金「PayForex」システム開発

- 三井住友銀行 履行保証金保全契約
- 銀行口座以外の受取手段を追加
 - ・キャッシュピックアップ
 - ・e-wallet
 - ・宅配

- 海外の銀行及び資金移動業 直接提携40拠点。
- PayPal提携 サービス開始
- 被仕向け型送金サービス「PayForex Incoming」開始
- 越境決済代行 収納代行サービス「PayeeLink」開始

- 来日観光客向 円貨両替・コンビニ受取サービス「PayForex Cash」開始

- VISAサービス提携
- NNTデータアンサー 接続

- GMOあおぞらネット銀行 海外送金サービス提携
- Alipayウォレットへ 人民元送金サービス開始
- GMO-PG 基本合意提携

- PayPay銀行 海外送金サービス提携
- 海外送金アプリ提供 2021年9月リリース

- **三井住友銀行** CAFIS導入・即時決済ゲートウェイ導入
- **E-KYC導入**
- **ソフトバンク** Musubu Connect 提携
- **イオン銀行** 提携
- **スルガ銀行** 提携
- **ローソン銀行** 送金カード導入
- **SWIFT** 加盟
- **WEBサイトリニューアル**



主要サービス

Main Service

PayForex

海外送金サービス。
QBCは2011年より、日本から海外への送金を開始。200以上の国と地域へ送金可能です。

PayForex Incoming

「PayForex Incoming」は、海外の提携先とPayForexシステムを相互接し、P2P型(Pear to Pear / Person to Person)の被仕向送金サービスです。

PayeeLink

越境決済管理サービス。
国内外のパートナーに提供。
従来のコスト・時間を効率的に削減したサービスです。

PayForex Cash

訪日観光客向け両替サービス。
外国人が母国の使い慣れた電子ウォレットアプリを使って、日本国内でいつでも両替し、最寄りのコンビニエンスストア等で現金を受け取ることが可能に。

PART

02

主要サービスのご案内

PayForex

海外送金サービス。QBCは2011年から日本から海外への送金を開始。
安くて確実な送金サービスをご提供。

The logo for PayForex, featuring the stylized letters 'PFx' in a bold, white font above the word 'PayForex' in a smaller, white font, all set against a blue background.

PFx
PayForex



PayForex(ペイフォレックス)

PayForexは、海外送金を行う方に、従来よりも安価な手数料と便利なサービスを提供することを目的としてサービスを開始しました。36種類以上の通貨を取り扱い、200以上の国と地域に送金可能です。

13



PART
02

PayForex



サービスシステム



システム連携

国内

アンサーシステム
ATM
バーチャル銀行口座

海外

P2Pネットワーク
SWIFT

Big Data

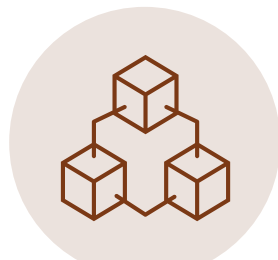
AML データベース

KYC

e-KYC



プラットフォーム



海外送金システム



送金チャネル

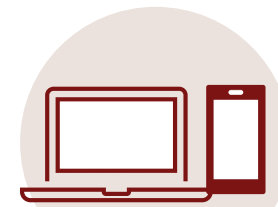
海外送金

銀行口座
E-ウォレット
現金受取
宅配受取

海外携帯
チャージ



インターフェース



ウェブ

アプリケーション



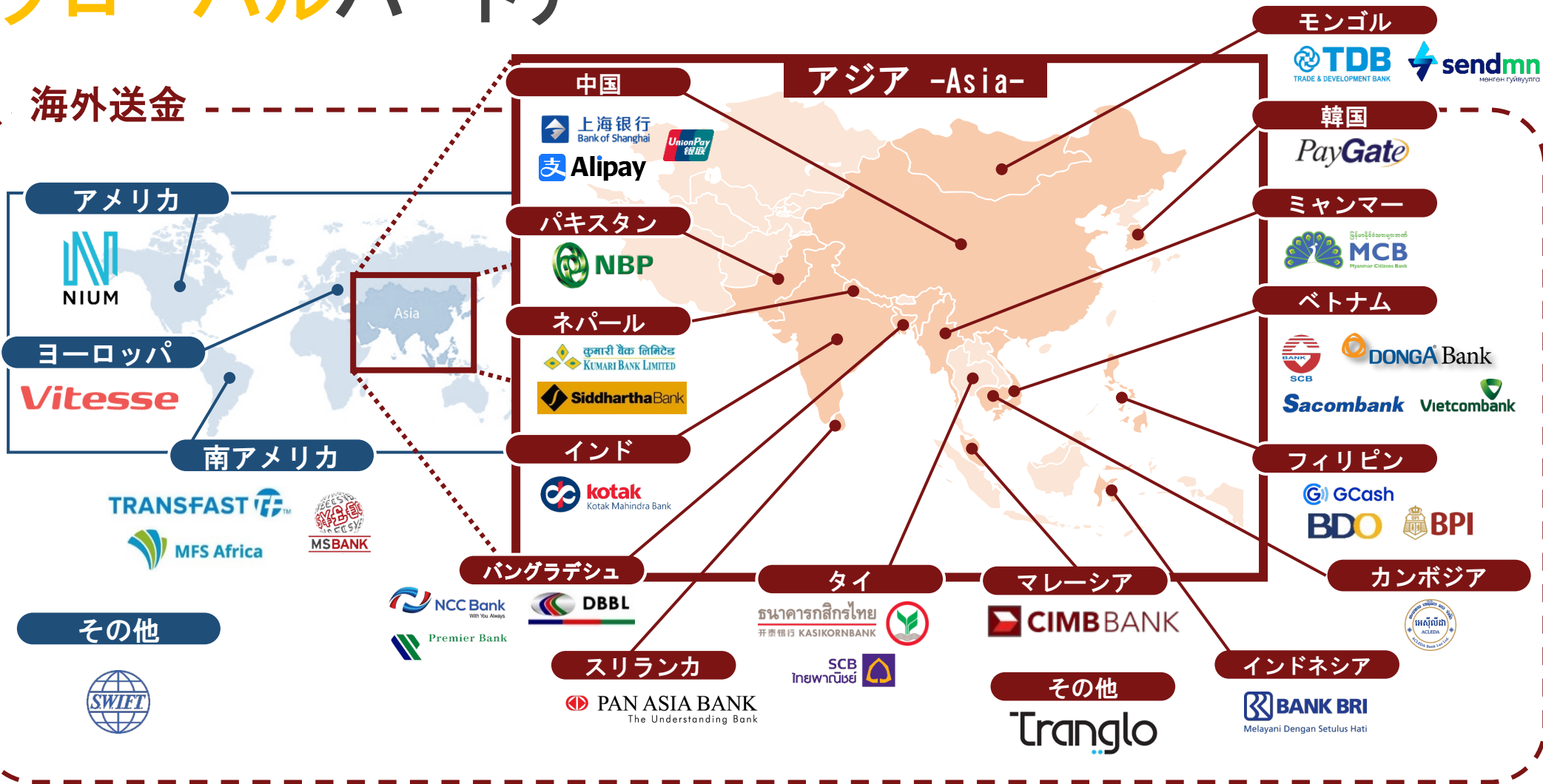


PayForex

グローバルパートナー

15

海外送金



PART 02

PayForex



PayForex

Main Partner — 日本国内

16

 S M B C



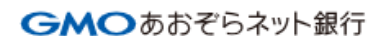
 PayPay Bank



 Aeon Bank



 G M O



 Suruga Bank



 Lawson Bank



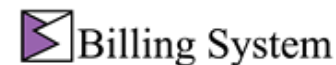
 Softbank



 G M O Payment Gate



 Billing System



 Sharp



 Seven Payment

セブン・ペイメントサービス

 N T T Data



 W E L L N E T



 Y a m a t o



 Swift



PART
02

PayForex



PayForex

Main Partner — 海外銀行

17

China



Thailand



Philippine



Vietnam



Indonesia



Myanmar



Cambodia



Bangladesh



Malaysia



Nepal



Sri Lanka



ONE Bank



Brazil



Mongolia



Pakistan



India



PART 02

PayForex



PayForex

Main Partner — 海外資金移動業者

18

PayPal



XOOM



VISA



UnionPay



Mastercard



Remitly



Alipay



LianLian Pay



iPaylinks



Airwallex



WireBarley



Ria



PayGate



Vitesse



Currency Cloud



MFS Africa



EMQ



Tranglo



Dollarsmart



CoGoLinks



SendMN



Cashmallow



Nium



DTONE



PhotonPay



PART 02

PayForex
















QUEEN BEE CAPITAL



PayForex - E-ウォレットネットワーク -

PayForex では、アジア圏を中心とした有数のE-ウォレットサービス企業と提携し、類をみない充実した送金チャネルを確立しております。

19

 GCash	 PayMaya	 Coins. PH	 Shopee Pay	 Alipay	 Weixin
 JazzCash	 Citizens Pay	 bKash	 ROCKET	 GoPay	 OVO
 LinkAja	 Dana E-Money	 Wing			

PART
02

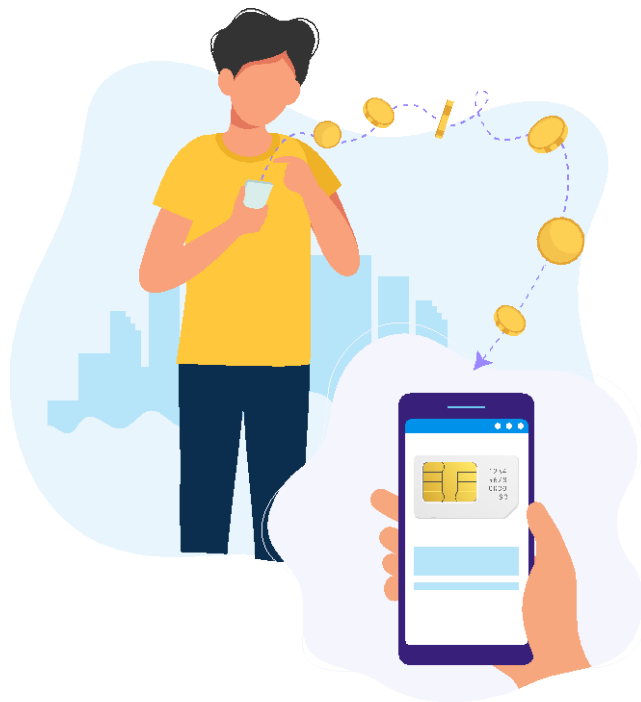
PayForex



PayForex - 海外携帯チャージネットワーク -

PayForex Top-Up (海外携帯チャージ)は、
151カ国以上、約870の携帯会社(携帯キャリア)にチャージ可能です。

利用者の多い国 Top3



🇧🇩 バングラデシュ



...など

🇵🇭 フィリピン



...など

🇹🇭 タイ



...など



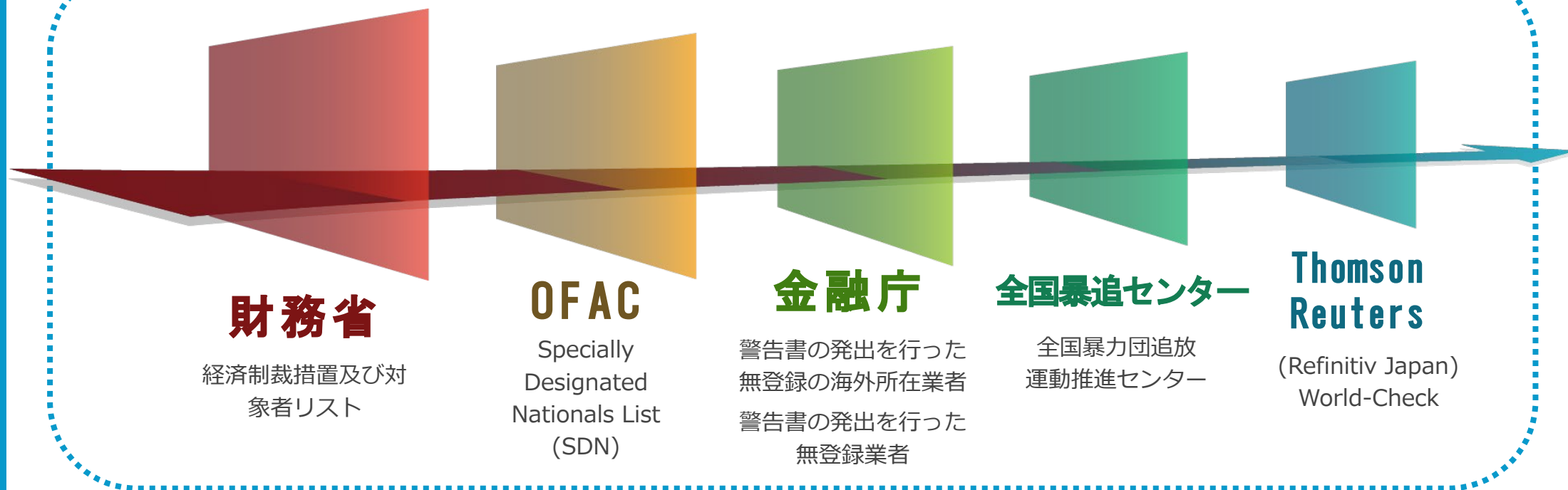
PayForex

アンチマネーロンダリングソリューション

QBCのソリューション「E-Police」では、PayForexでも採用している独自のAMLロジックを利用し、経済制裁者、テロ資金、反社会勢力等に関わる疑わしい取引を検出します。「E-Police」のAMLリストデータベースには、世界各国の制裁者、反社会勢力、公的要人PEPs、送金制限国や地域などのリスク情報を適時蓄積し、疑わしい取引を見逃さないようリスク管理を徹底しています。

21

E-Policeアンチマネーロンダリング (AML) ソリューション



PART

02

PayForex



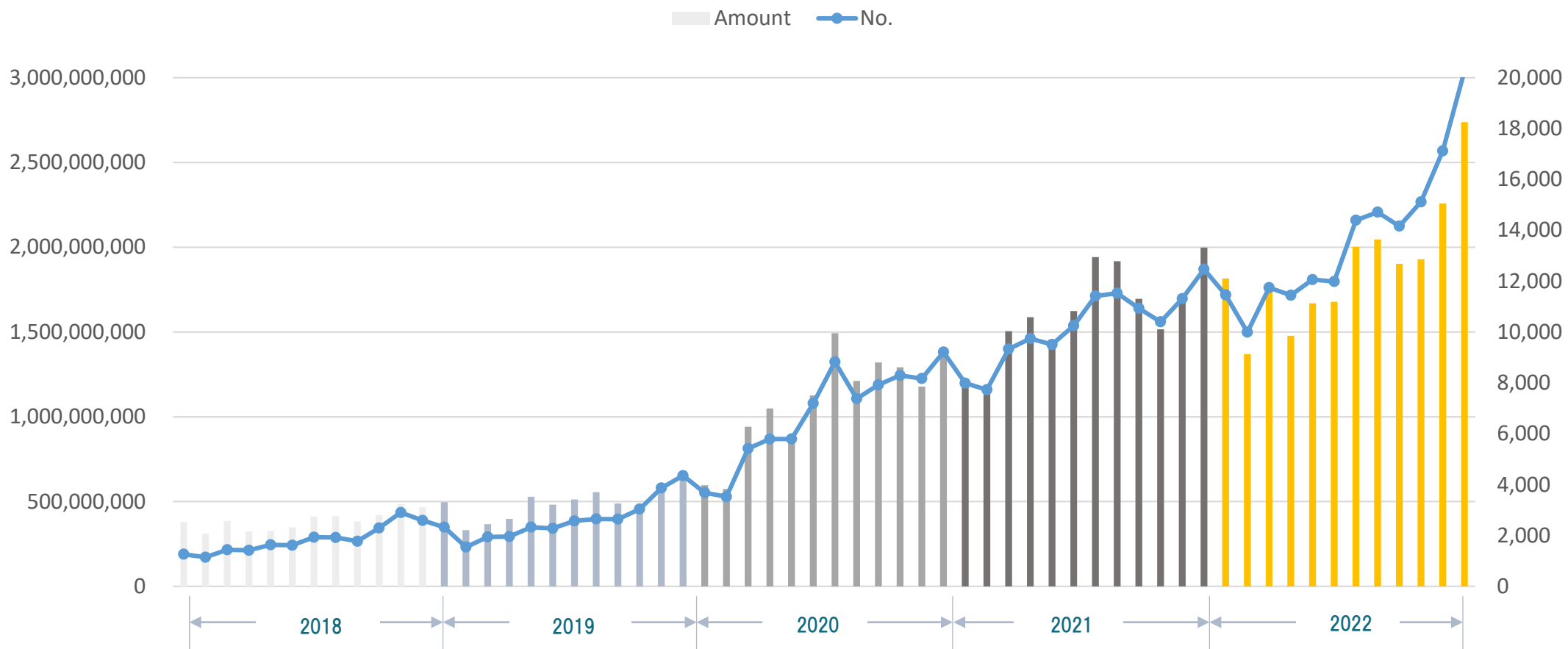
PayForex 送金実績

新型コロナウイルスによる影響が懸念されておりましたが、継続的に安定した伸びをみせています。

22

PART
02

PayForex



PART

03

PayForex Incoming

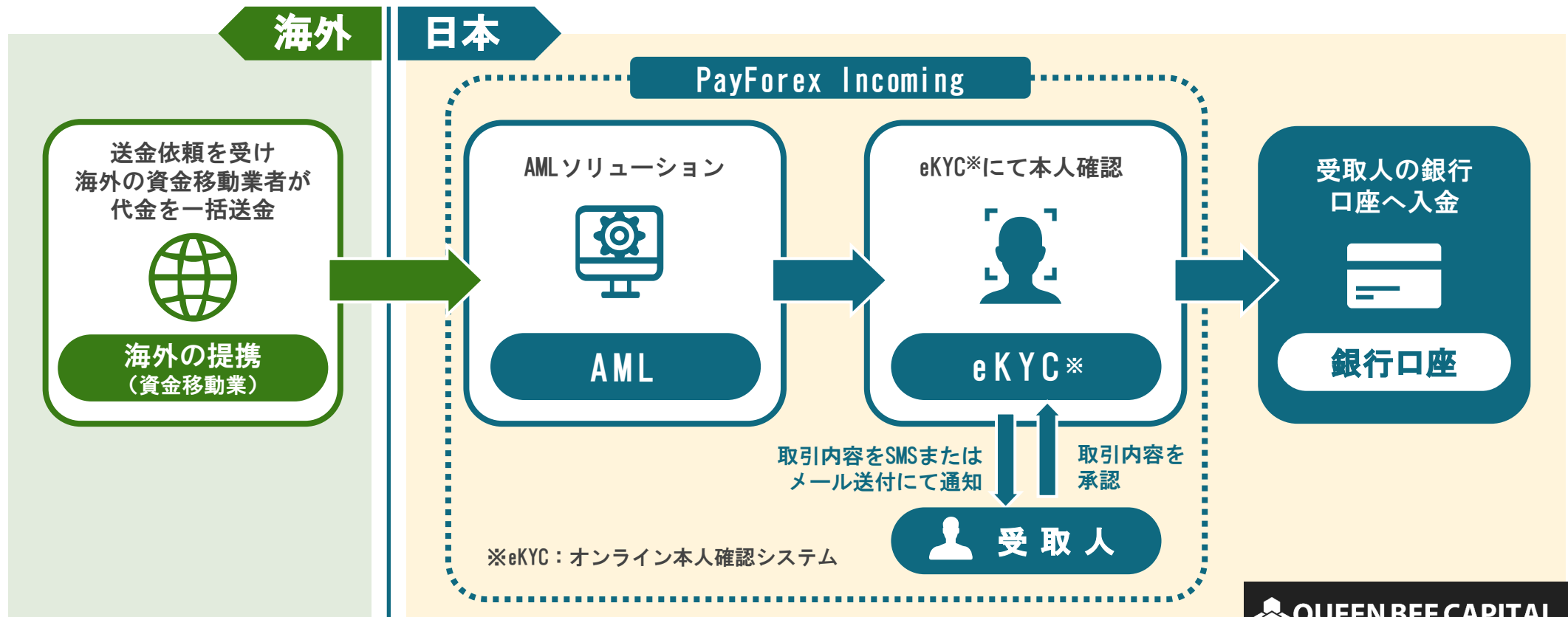
「PayForex Incoming」は、海外提携先とPayForexシステムを相互接続するP2P型(Pear to Pear / Person to Person)の被仕向送金サービスです。





PayForex Incoming - 海外から日本への送金 -

「PayForex Incoming」は、海外提携先とPayForexシステムを相互接続するP2P型(Pear to Pear / Person to Person)の被仕向送金サービスです。既存の国際間銀行送金インフラを経由しないため、受取銀行に対する手数料がなくなり、着金までの時間が短縮されます。また、AML(アンチマネーロンダリング)対策に従い送金先口座の有効確認も実施。組戻しリスクが軽減され、日本向け送金のサービス向上につながります。



PART

04

PayeeLink

越境決済管理サービス。従来の方法と比較して、弊社パートナー様の
処理時間や人件費を削減することにより、コストを効率的に削減。



PAYEE LINK



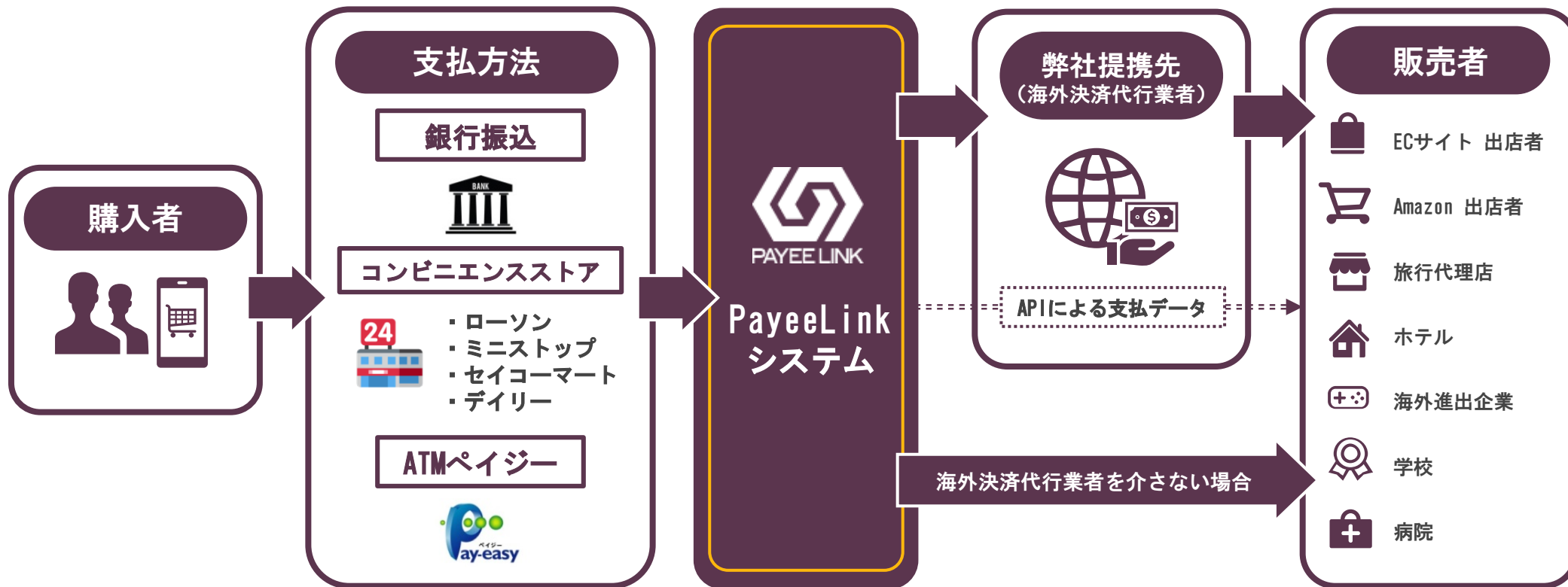
QUEEN BEE CAPITAL



PayeeLink - 日本から海外の越境決済 -

EC出店者様がコンビニエンスストア、ATM、銀行口座などの複数の方法で日本で代金を回収するお手伝いをいたします。

26



業種や業態によって、お支払いまでの流れが異なります。

詳しい流れにつきましてはお客様の業種業態に合わせてご提案させていただきますので、お気軽にご相談ください。

PART
04

PayeeLink

PART

05

PayForex Cash

訪日観光客向け両替サービス。母国の使い慣れたスマホと電子ウォレットアプリを使っていつでも両替とコンビニ等で現金の受取が可能に。

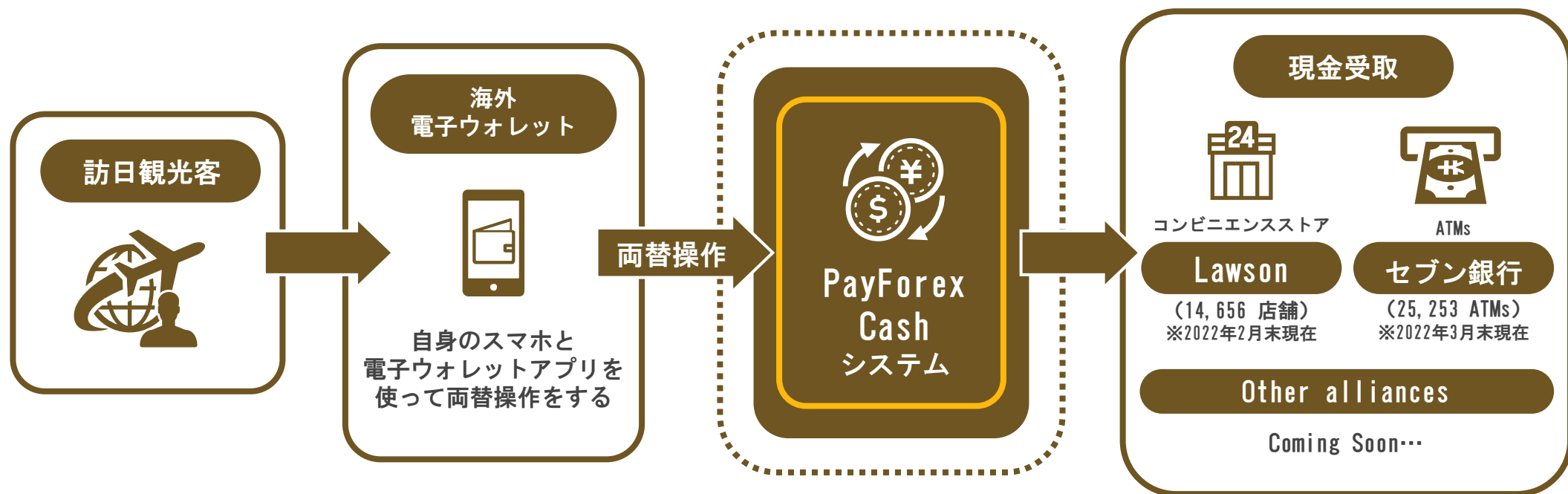




PayForex Cash

- 訪日観光客向け両替サービス -

スマートフォンアプリなどで電子決済手段が普及し、世界中でキャッシュレス化が広がっています。しかし日本ではまだ現金支払いのみの店舗も多く、外国人観光客の現金ニーズが大きくなっています。普段使い慣れたスマートフォンの電子ウォレットアプリを使って、いつでも両替をし、最寄りのコンビニエンスストア等で現金を受け取ったり、不要になった現金を電子ウォレットへチャージしたりと、「PayForex Cash」は海外電子ウォレット事業者と連携し、日本滞在中の外国人観光客がいつでも気軽にキャッシュを引き出せるサービスを提供します。





QUEEN BEE CAPITAL

FINANCIAL X TECHNOLOGY

自由な発想で新たなクロスボーダー決済を創出する

THANK YOU FOR WATCHING!
2023

会社概要

Company



QUEEN BEE
CAPITAL

Queen Bee Capital Co., Ltd.